

インドネシア地方 代表議会が視察

インドネシア地方代表議会（D
PD）が2月24日、行政とNP
Oの協働関係のあり方や有機農
業の取り組み方法を視察するため、
小松島市を訪れました。

視察団は午前9時頃、有機農
業サポートセンターに到着。

市やNPOなどから説明を受
けた後、有機農業の現地視察や
産直市の視察、みみず養殖施設
の見学を実施。その後も日本各
地を視察し、2月27日帰国しま
した。



有機農産物の 産地づくりを目指して

生活協同組合連合会コープ自
然派事業連合（大川智恵子理事長）
と市が結ぶ「環境協同宣言」の
調印式が2月24日、市役所で行
われました。

環境協同宣言では、市がす
める地域の有機物資源を活用し
た地域循環型農業の構築と有機
農産物の産地づくりに、生活協
同組合が協力していくことを宣言。
市では、自然環境の保全と地
域農業の再生を目指しています。

介護相談員（ボランティア）を若干名募集します

【活動内容】月2回程度（1回あたり2〜3時間）市内介護保険施設などを訪問し、利用者の話を聴いて気づいたことや意向を施設などに伝え、調整する活動を行います。

なお、活動についての費用は交通費程度を支給します。

【募集対象】市内に居住し、高齢者の保健・福祉・医療に関心がある人（ただし、介護保険施設などに勤務している方は除きます。）

【募集方法】市販の履歴書に写真を添付し、4月15日（金）までに〒773-8501 小松島市横須町1番1号 市介護福祉課宛に郵送または直接提出してください。（提出いただいた書類は返却しません。）

面接・選考により決定された方は、市が指定する研修（1週間程度）を受講し、介護相談員として登録、活動することになります。

詳しくは、市介護福祉課介護保険係（市役所1階 ☎32・3507）まで。

「ごまっしま」くらしの安全・安心サポーターを募集

市では、消費者啓発に関する活動を無償でお手伝いしてくれる方を募集します。

【活動内容】

- ① 市が発信する消費者被害などに関する情報の伝達や被害防止を呼びかける活動
- ② 消費者被害にあった市民に消費生活相談窓口を紹介する活動
- ③ 市が実施する消費生活に関する事業に参加協力する活動
- ④ 消費者啓発の担い手として、講座の講師や寸劇などに参加する活動
- ⑤ 消費生活に関わる事項についての提言活動



お申し込み・お問い合わせは、市民生活課 ☎32・2132、または小松島市消費生活センター（☎38・6880）まで。